

La Sana

きれいの約束。これまででも、これからも。

News Release

2024年1月11日
株式会社ヤマサキ

ラサーナのヤマサキ、商品包装の紙資材を大幅削減 ～詰め替え商品を対象に年間 約3,500Kg^{※1}分～



ヘアトリートメント カウンセリング 国内売上No.1^{※2}の海藻コスメブランド「ラサーナ」を展開する株式会社ヤマサキ（本社：広島市、代表取締役 兼 CEO：土肥 光）は、2023年11月末に通信販売詰め替え商品^{※3}に使用している紙素材の化粧箱を廃止^{※4}いたしました。

※1 ヤマサキ年間使用量から算出（2022年3月～2023年2月実績）
※2 2022年実績「化粧品マーケティング要覧2023」カウンセリング（通信販売を含む）、ラサーナブランドとして＜富士経済調べ＞
※3 一部シャンプー、トリートメントの詰め替え商品を除く
※4 2023年4月から開始して2023年11月に化粧箱の廃止が完了



【化粧箱廃止の背景・概要】

ラサーナではこれまで環境配慮の一環として、輸送用段ボール箱へのFSC認証紙の採用や、段ボールに同梱する緩衝材をプラスチック製から紙製再生紙に切り替えたりと、いくつかの取り組みを進めてまいりました。そして、「さらなる紙資源の削減」と「お客様からの簡易包装ご希望の声にお応えする」ために、段階的に詰め替え商品の化粧箱廃止を進め、2023年11月末に対象商品すべての化粧箱廃止を行いました。ラサーナの通信販売では年間約20万個の商品を紙素材の化粧箱に入れて自社工場である広島県広島市から日本全国へ出荷しており、この取り組みにより年間 約3,500Kg^{※1}分の紙資源削減に繋げることができます。

※1 ヤマサキ年間使用量から算出（2022年3月～2023年2月実績）

【化粧箱廃止による詰め替え商品のフィルム素材変更】

耐久性向上のため、詰め替え商品^{※3}のフィルム素材を「アルミ箔からアルミ蒸着」へ変更いたしました。アルミ蒸着への変更により商品の強度が増したことで、化粧箱がなくても安心して輸送できる商品にすることができました。

※3 一部シャンプー、トリートメントの詰め替え商品を除く

【化粧箱廃止による効果】

- 紙資源を年間 約3,500kg^{※1}削減。
- アルミ使用量を年間 約500kg^{※5}削減。
- お客様のもとで廃棄するごみが少なくなる。
- 出荷エリアでの保管スペースを削減することで、作業現場の安全性確保と作業性が大きく向上。

※1 ヤマサキ年間使用量から算出（2022年3月～2023年2月実績）
※5 ヤマサキ調べ

＜本リリース、製品や画像貸出に関するお問い合わせ＞
株式会社ヤマサキ 東京支店 PR担当
TEL: 03-5766-5147 FAX: 03-3797-1808

＜お客様からの問い合わせ＞
株式会社ヤマサキ TEL: 0120-78-8682
受付時間 9:00～17:30（平日・土日祝）
ホームページ: <https://www.lasana.co.jp/>